

前回の会合で議論となった種の実施について

	規制による直接的効果 人為的な運搬・放つこと・野外利用の禁止	指定による間接的効果 防除の促進、一般的な注意の浸透	指定によるマイナス効果 違反の多発と混乱	方針
オオキンケイギク	ワイルドフラワー緑化の種子等として利用されているため、規制により、新たな拡散を防止することが出来る。	防除の促進(具体的な計画はない)	× 都市内など日常生活に近い場所、空き地などに多く生育しているため、防除の方針が明確でないと、混乱する可能性がある。	規制による効果が大きいいため、第二次で <b>指定する</b> 。
オオハンゴンソウ	ワイルドフラワー緑化の種子等として一部で利用されているため、規制により、新たな拡散を防止することが出来る。	防除の促進(参考:日光国立公園などで防除の実績がある)	× 都市内など日常生活に近い場所、空き地などに多く生育しているため、防除の方針が明確でないと、混乱する可能性がある。	規制による効果が大きいいため、第二次で <b>指定する</b> 。
アレチウリ	× 人為的な利用が行われていないため、直接的効果はない。	防除の促進(河川沿いなどで実績がある)	生育地は主に河川であり、防除は行政やNGOが行っている事例が多いため、混乱は生じない。	規制による効果はないが、指定による防除の促進に一定の効果があるため、第二次で <b>指定する</b> 。
オオブタクサ	× 人為的な利用が行われていないため、直接的効果はない。	防除の促進(国としての防除指針を検討するには時間が必要)	× 都市内など日常生活に近い場所、空き地などに多く生育しているため、防除の方針が明確でないと、混乱する可能性がある。	規制による効果はなく、指定による防除促進の効果についても、防除の方針を明確にしていけない限り、混乱する可能性があるため、第二次では <b>指定しない</b> 。
セイタカアワダチソウ	× 人為的な利用が行われていないため、直接的効果はない。	防除の促進(各地で防除活動があるが、国としての防除指針を検討するには時間が必要)	× 都市内など日常生活に近い場所、空き地などに多く生育しているため、防除の方針が明確でないと、混乱する可能性がある。	規制による効果はなく、指定による防除促進の効果についても、防除の方針を明確にしていけない限り、混乱する可能性があるため、第二次では <b>指定しない</b> 。ただし、特記して引き続き重点的に検討する種とする。